

2017年1月22日 「モーセ3：忍耐が品性を生み出す」

本日のおもちかえり

1) 民数記20章1節－13節を読みましょう。このところからモーセのどんな姿を見出しますか。

2) 民数記12章3節には「モーセはその人となり柔和なこと、地上のすべての人にまさっていた」と書かれています。なぜ、そんなモーセが1)のようなことをしてしまったのでしょうか。

3) イスラエルの民の不満をあなたはどのように思いますか。あなたはこのような不満を持つことがありますか。このような不満を誰かから受けたらあなたはどのように対処しますか。

4) 民の不満を受けてモーセは神様のもとに行きました。感情が揺さぶられる時に、その場から離れたり、時間をおくことはなぜ大切ですか。

5) モーセは神様から言われたこととは異なることをもって岩から水を出しました。その結果、どのような宣告を神様から受けますか。この宣告はなぜとても厳しいものなのでしょうか（参考：詩篇106篇32節－33節）。

6) ヘブル10章35節－39節を読みましょう。ここでは「忍耐」についてどんなことが書かれていますか。あなたは日常、どれぐらい忍耐をしていますか。あなたが今、一番、忍耐を要していることは何ですか。

7) 「そればかりではなく患難さえも喜んでいきます。それは患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです」（新改訳聖書：ローマ5章3節－4節）。なぜ忍耐が練られた品性を生み出すと思いますか。

8) 練られた品性が希望を生み出すとはどういうことでしょうか。

9) 「忍耐」と「信仰」はどのように関係しあっていますか。